

103-270

問題文

前問における薬物相互作用の機序として正しいのはどれか。1つ選べ。

1. CYP1A2の阻害
2. CYP3A4の誘導
3. 有機カチオントランスポーターの阻害
4. P-糖タンパク質の阻害
5. キレート形成

解答

問270 : 1問271 : 1

解説

問270

問271 とまとめて解説します。

問271

テオフィリン継続使用中の男性です。テオフィリンといえば、気管支ぜん息薬、キサンチン誘導体です。気管支が広がって楽になる薬といった程度が浮かべばよいと思われます。また、過去問から、**CYP1A2** で代謝される薬 であることは思い出したいポイントです。

シプロフロキサシンは、ニューキノロン系の抗菌薬です。DNAジャイレース阻害薬です。※ CYP1A2 阻害が知られている薬です。

カルボシステイン、アムプロキシソールは、共に 去痰薬です。

チベピジンヒベンズ酸は、非麻薬性中枢性鎮咳薬です。

モンテルカストは、LT受容体拮抗薬です。喘息に用いられます。

以上より、問270 の正解は 1 です。

問271 の正解は 1 です。

類題 ,